



3



2



1

1. グリーンショップと聞くと、優しい空間をイメージしがちですが、ビンテージのアメリカン家具を配した男性目線のクールな世界が広がっています
2. 今にも踊り出しそうなユニークな姿の植物たち。真ん中の台に並んでいるのは、観葉植物のなかでも人気のホワイトゴースト
3. くるくる巻いた葉が特徴のフィカスバロック。入れ物もかわいい

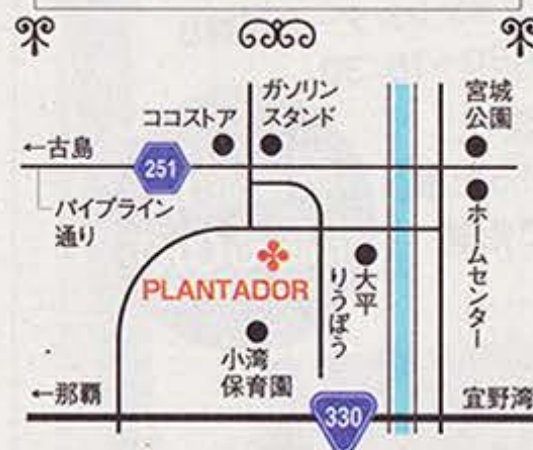


インテリアのヒント

照明器具にエアープランツを
かわいくコーディネート



葉から水分を吸収するエアープランツ。照明器具の傘に絡ませることで、インテリアとしても活用できます。自由に伸びていく植物の特性を生かして、かわいいインテリアを考えてみましょう。



●PLANTADOR

浦添市大平2-7-13 A-7 ☎098-917-2834
営業/平日10:00~19:00 日祝10:00~18:00
休/水曜
http://www.plantador-okinawa.com/

こ 数年ブームともなっている観葉植物。部屋の一角に小さな緑を飾るだけで、パツと華やかな印象となり、生活に潤いを与えてくれます。せっかくなら自宅のインテリアに合わせた植物を選びたいところですが、植物の種類はたくさんあり、育て方もさまざま。専門家のアドバイスが欲しいという人も多いのではないのでしょうか。

植物の販売を始めました。「植物を「かっこいい」と感じてほしい」と、インテリアにもこだわった店内は、緑でおしゃれに埋め尽くされ、植物好きを興奮させてくれる空間に。

普段は施主の要望に添って、庭のプロデューサーや店舗に飾る観葉植物のリース、イベントのディスプレイなど、植物に関わる仕事を幅広く行っている新城さん。植物に対して造詣が深く、育て方などのアドバイスもしてくれるので頼りになります。

扱っている商品は、県内の生産者が手がけたものがほとんどです。各農家を回り、信頼を得た農家の方には、育ててほしい植物を提案することもあつたそうです。沖縄ではあまり見かけない植物の育成にもあえて挑戦することもあるそうです。「沖縄では育たない」と言われると、より一層燃えてしまうあたりは、サッカーに打ち込んだアスリートらしい一面が表れています。



右/元サッカー少年だった新城さん。ブラジルまで留学したその情熱を、今は植物に注いでいます

左上/入り口前では、庭木用のユッカなどダイナミックな植物も楽しめます



入れるためのアイデアが満載です。お店からヒントをもらい、日常に植物を取り入れてみませんか。

植物をインテリアに
植木職人が始めた
グリーンショップ



PLANTADOR

(プランタドル)

浦添市・大平



上/コーディネートが楽しめる植木鉢も販売しています
下/植え替えは、お客さまから見える場所で行います。
カラフルな鉢やカラーサンドが用意され、子どもたちと一緒に土盛りをすることもあつたそうです